

第56回補装具評価検討会 議事要旨

○日時 令和4年9月29日(木) 15:00～17:00

○場所 TKP新橋カンファレンスセンター ホール15A (WEBとの併用開催)

○出席者

(委員) ※敬称略

石川浩太郎、井村保、檜本修、河合俊宏、小林庸子、清水朋美、高岡徹、陳隆明、飛松好子、芳賀信彦

(オブザーバー) ※敬称略

山崎伸也、我澤賢之、中村隆、白銀暁、吉岡久恵

(厚生労働省)

障害保健福祉部長 辺見聡、企画課長 矢田貝泰之、自立支援振興室長 奥出吉規、自立支援振興室長補佐 大城正志、福祉用具専門官 徳井亜加根、障害者支援機器係長 田中匡

○議題

(1) 令和4年度 補装具評価検討会について

- ・令和4年度 補装具評価検討会のスケジュール
- ・補装具費支給制度団体ヒアリング結果
- ・検討事項(案)

(2) 厚生労働科学研究について(報告)

○議事

本検討会については、個別の企業名及び個別の品名等について意見又は評価等が述べられることとなることから、会議は非公開とし、議事の内容については、その要旨を速やかに公表することとしている。

(1) 令和4年度 補装具評価検討会について

- ・令和4年度 補装具評価検討会のスケジュール

令和4年度 補装具評価検討会のスケジュール(第57回:令和4年12月頃、第58回:令和5年1月頃、第59回:令和5年3月頃)について、構成員より了承された。

- ・補装具費支給制度団体ヒアリング結果

今後の補装具費支給基準告示の改定に向けた論点整理をするため、令和4年7月11日～8月26日に関係団体等にヒアリングを実施し、21の関係団体等から69件のご回答をいただいた。本年度中に対応するもの、令和6年度の基準改正に向けて検討を要するもの等、今後の対応方針について議論を行った。

(2) 厚生労働科学研究等の進捗報告

(厚生労働科学研究)

- ・技術革新を視野に入れた補装具の構造・機能要件策定のための研究(R3-4年度)
- ・補装具費支給制度等におけるフォローアップ体制の有効性検証のための研究(R4-5年度)

(障害者総合福祉推進事業)

- ・既製品・半製品に対する適切な補装具費支給のための研究(R4年度)

<照会先>

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室

電話 03-5253-1111 (内線 3073)